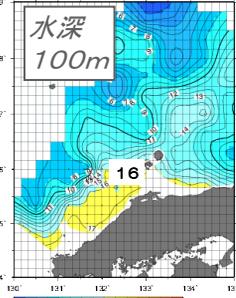
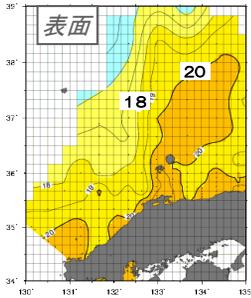
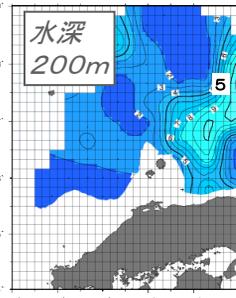
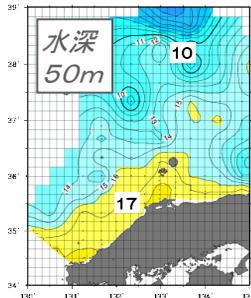


発行 鳥取県水産試験場 (電話:0859-45-4500)
試験船による海洋観測結果 (6月上旬)



鳥取県沖と隠岐周辺海域は20℃前後で先月より5℃上昇し、隠岐北東海域は平年より1~2℃高めの値となっています。

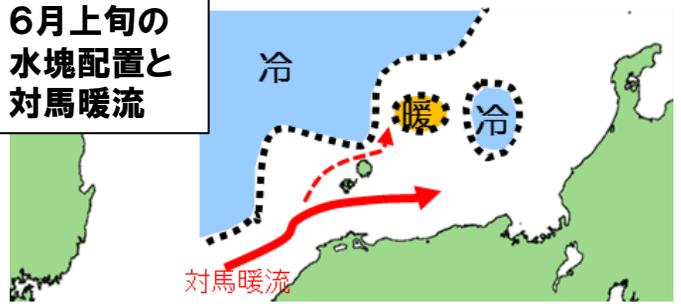
隠岐周辺海域は16℃前後で先月から約2℃上昇しました。



鳥取県沖と隠岐周辺海域は17℃前後で先月より2℃上昇し、平年より1~2℃高めの値となっています。

鳥取～兵庫の沖合、北緯37°00'付近に暖水塊が発達しています。

6月上旬の水塊配置と対馬暖流

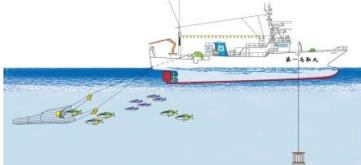


- ・島根沖冷水の沿岸への張り出し：島根沖冷水は先月に引き続き張り出しが強く隠岐西方に接岸しています。
- ・沖合の対馬暖流：対馬暖流は島根沖冷水の張り出しにより接岸傾向にあり、隠岐海峡を通過し鳥取沖に向かう流れが卓越しています。

※県内の漁獲情報については水産試験場ホームページ（鳥取県水産試験場で検索してください）に詳しく掲載しています、ぜひご利用ください。

水産試験場

マアジの新規加入量調査を行いました。



表層トロール調査の模式図



マアジ幼魚の測定作業



採集されたマアジ幼魚
尾叉長(20～50mm)

5月からマアジ新規加入量調査を開始しました。この調査は鳥根県、水産総合研究センターと連携して実施するもので、その年のマアジ0歳魚の来遊量を予測するものです。

本調査のとりまとめ結果は、8月8日(金)に境港市のみさき会館大会議室にて報告します。参加費無料、事前申込み不要です。お気軽にご参加ください。

タコブネが獲れました(おまけ)



塩をかけたら中身が出てきました！

タコブネは頭足綱タコ目アオイガイ科に属するタコの仲間です。主として海の表層で生活し、メスのみ殻を形成します。メスは7～8cm程度まで成長しますが、オスは1/20ほどの大きさにしかありません。

平成26年4月から下記2社の広告を1年間掲載することになりました。

いつの時代も、技術とサービスをもって水産業・漁業の皆様を支援してまいります

西日本ニチモウ株式会社

本社 山口県下関市小月小島2丁目3-17 〒750-1136
電話 083-282-4041(代表) FAX 083-282-0424
境港営業所 鳥取県境港市栄町67番地 〒684-0006 電話 0859-44-0475 FAX 0859-42-6330

★水産課からのお知らせ★



定置網で浜の賑わい(夏泊)

4月から新たに夏泊の定置網漁が開始されました。試験的な朝市が好評だったことから、「夏泊朝市」として定例化されることになりました。3回目となる6月21日も地元の新鮮な魚を求めて浜が賑わいました。皆様も、ぜひお立ち寄りください。毎月第1, 3, 5土曜日 午前10時～11時 夏泊漁港

今年もやります！土曜朝市(浦富)

先輩の浦富定置の「土曜朝市」は今年で4年目。地元で親しまれながら、開催を重ねています。人気商品は開始数分で売切れてしまう盛況ぶり、こちらも見逃せません。

6月21日～8月9日の毎週土曜日
午前9時30分～11時
鳥取県漁協浦富支所の荷捌所内

■今月の漁業許可証更新情報

平成26年6月末までに機船船びき網漁業(さより船びき網)の許可の更新が必要です。
■遊漁船登録業者の皆様へ
遊漁船登録に保険期間等の変更があった時は、変更申請をお忘れなく

栽培漁業センター

湖山池でシジミ漁開始！

湖山池漁協組合員の長年の願いであったヤマトシジミ漁が今年の6月2日から開始されました。湖山池漁協の総漁獲量は最盛期(昭和37年)の200トンから1/100以下まで減少し、厳しい経営状態が続いていました。この様な状況の中、「湖山池将来ビジョン」が策定され、平成24年3月から塩分の導入が始まりました。これにより池がヤマトシジミにとって好適な環境となることから、東郷池からより多くの親貝を搬入し、産卵をさせる試みを行いました。その結果、この親が大量に産卵し、今回のシジミ漁開始に繋がりました。湖山池のヤマトシジミは大型で外観がとても綺麗、身もフワフワしていると好評を得ています。シジミ漁の開始とシジミの好評から漁師さんの顔も久しぶりにホクホクです。

湖山池のヤマトシジミ



シジミ漁



取材



湖山池漁協の知事会見

共和水産株式会社

取締役会長 相田 仁

〒684-0006 鳥取県境港市栄町66番地
TEL 0859-44-7171 (代) FAX 0859-42-6530

